

様式第12号(第10条関係)

まちづくりチャレンジ協働事業補助金実績報告書

R5年12月8日

NPO法人
息庭市市民活動センター運営協議会
理事長 様

団体名 息庭に暮らす外国人と地域をつなぐ会
住所 [REDACTED]
申請者氏名 水野 みどり
電話 [REDACTED]

2023年6月8日付特活第10号をもって交付決定のあった息庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金に係る実績報告について、息庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付要綱に基づき交付された補助金の交付に関する事務手続き要領第10条の規定により下記のとおり報告します。

記

- 1 協働事業の名称 : 日本語スピーチ発表会
- 2 補助金交付決定額 150,000 円
- 3 補助対象事業の決算額 150,000 円
- 4 実施期間 令和5年7月1日から令和5年11月30日 まで
- 5 添付書類
 - (1) まちづくりチャレンジ協働事業報告書(様式第13号)
 - (2) まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支決算書(様式第14号)
 - (3) その他理事長が必要と認める書類



まちづくりチャレンジ協働事業報告書

協働事業の名称	日本語スピーチ発表会		
団体名	恵庭に暮らす外国人と地域をつなぐ会 ENIWAの魅力をつたえ隊	実施場所	恵庭市民会館 大安寺
担当課	企画振興部 企画課		

協働事業の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 10月25日 外国人8名による日本語スピーチ発表 場 所 市民会館大会議室 来場者 約50名 11月30日 スピーチ発表者には振袖・袴を着用してもらい、日本文化である華道とけん玉、写仏、手遊びを参加者と共に体験 場 所 大安寺 来場者 約50名
協働事業の成果 ・事業内容の成果 ・協働で取り組んだことの効果等	<p>団体の成果</p> <p>就労している外国人は、地域の方々と出会う機会が少ない。今回の事業により、会の目的であった「顔見知りの関係を増やす」が確実に達成できた。就労先事業者の方の参加も多く、生活人としての彼らの姿を見せることができた。</p> <p>日本文化体験では、大安寺の協力により場所を提供いただき、華道や写仏などを体験した。外国人たちは大いに喜びその模様をライブ配信。恵庭の魅力は瞬時に海外に発信された。</p> <p>担当課の成果</p> <p>外国人と地域住民が交流するきっかけとなるイベントだった。参加者も多様な方々だったので、今後の交流の可能性が広がったものと思う。</p> <p>日本文化体験についても、広報誌で周知するなど広く周知でき、外国人が日本文化体験できるとともに、日本人にとっても日本の良さや外国人との交流の機会になった。</p>
協働事業の実施時における役割分担	<p>申請団体の役割 事業の計画・周知・実施、外国人のフォロー</p> <p>協働団体の役割 日本伝統の協力者要請、計画・実施</p> <p>担当課の役割</p> <p>市内外国人受け入れ企業、町内会、教育機関等への広報・周知。市で運営する日本語教室の学習者・支援ボランティアへの周知。</p>
次年度以降の見通しと課題	<p>団体として</p> <p>前は土日開催、今回は平日開催。市民参加を考えると平日夜の方が来場者は多かった。次年度もこの日程で開催を考えたい。毎回、様々な協力団体の力を借りている。今後も他分野の団体に協力いただき、より地域で繋がる機会を提供していきたい。</p> <p>担当課として</p> <p>様々な工夫を行い、昨年よりさらに参加者や関係者も増えた形で実施できた。まさに多文化共生を体現するイベントだと感じており、担当課としても今後も協働して実施していきたい。</p> <p>共通して</p> <p>外国人が思いを伝える場、人とつながる場、楽しみを見出す場としてこのイベントを恵庭に定着させたい。</p>

*自己評価

評価欄にあてはまる数字を記入してください。

4…できた（非常にあった）

3…概ねできた（あった）

2…あまりできなかった（あまりなかった）

1…ほとんどできなかった（ほとんどなかった）

項目	評価者	評価	1や2の場合、その理由
課題や目的を共有することができたか	団体	4	
	担当課	4	
目的は達成できたか	団体	4	
	担当課	4	
計画どおり進めることができたか (事業費、実施体制、自主自立性等)	団体	4	
	担当課	4	
市民ニーズは反映されたか (不特定多数の利益、まちづくりへの寄与等)	団体	4	
	担当課	4	
互いの役割分担はしっかりできたか	団体	4	
	担当課	4	
協働で事業実施をした効果があったか	団体	4	
	担当課	4	

まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支決算書

協働事業の名称： 日本語スピーチ発表会

1. 収 入

（単位：円）

項 目	金 額		説 明（積算等）
	予算	決算	
まちチャレ助成金	150,000	150,000	
合 計		150,000	

2. 支 出

（単位：円）

項 目	金 額		説 明（積算等）
	予算	決算	
印刷代	15,000	1,094	チラシ印刷
会場費	15,000	0	日本語スピーチは企画課 日本文化体験は事業費に含む
事業費	110,000	142,000	着物レンタル、着付け、会場費、講師謝礼 他
報償費	0	3,000	けん玉講師
消耗品費	5,000	3,906	名刺、ラミネート他
通信費	5,000	0	
合 計	150,000	150,000	

※ 支出証拠書類等の写しを添付してください。

＼ 恵庭市のみなさんへ /
どうぞ 聴きに來して下さい

恵庭に暮らす外国人による

日本語スピーチ発表会

2023年10月25日(水)

18:30~20:00

恵庭市民会館2階 大会議室



恵庭に暮らす外国人は令和5年8月末現在で724名 フィリピン、ベトナム、インドネシア、ネパール他いろいろな国から来ています。長く住んでいる方もいますが、親元を離れ恵庭で働いている方も多くいます。慣れない地で、日本語を勉強し頑張っている成果をどうぞお聴き下さい。

11/30(木)スピーチ発表者との日本文化交流会を予定しています。詳細は後日お知らせ致します。こちらもどうぞご参加下さい。

恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業

<問合せ> 恵庭に暮らす外国人と地域をつなぐ会 水野 090-2815-5627

An organization that connects foreigners living in Eniwa with the local community

えにわに くらす がいにくじんと ちいきを つたよぐ かい

にほんご スポーツ はっぴょうかい
Japanese speech contest

Wednesday, October 25, 2023

2023.10.25 (すいふび)

18:30~20:00

ばしょ えにわ しみんかいかん 2F
Place; Eniwa shiminkaikan 2nd floor



Foreigners living in Eniwa,
Please try your hand at a
Japanese presentation! The
theme is free.

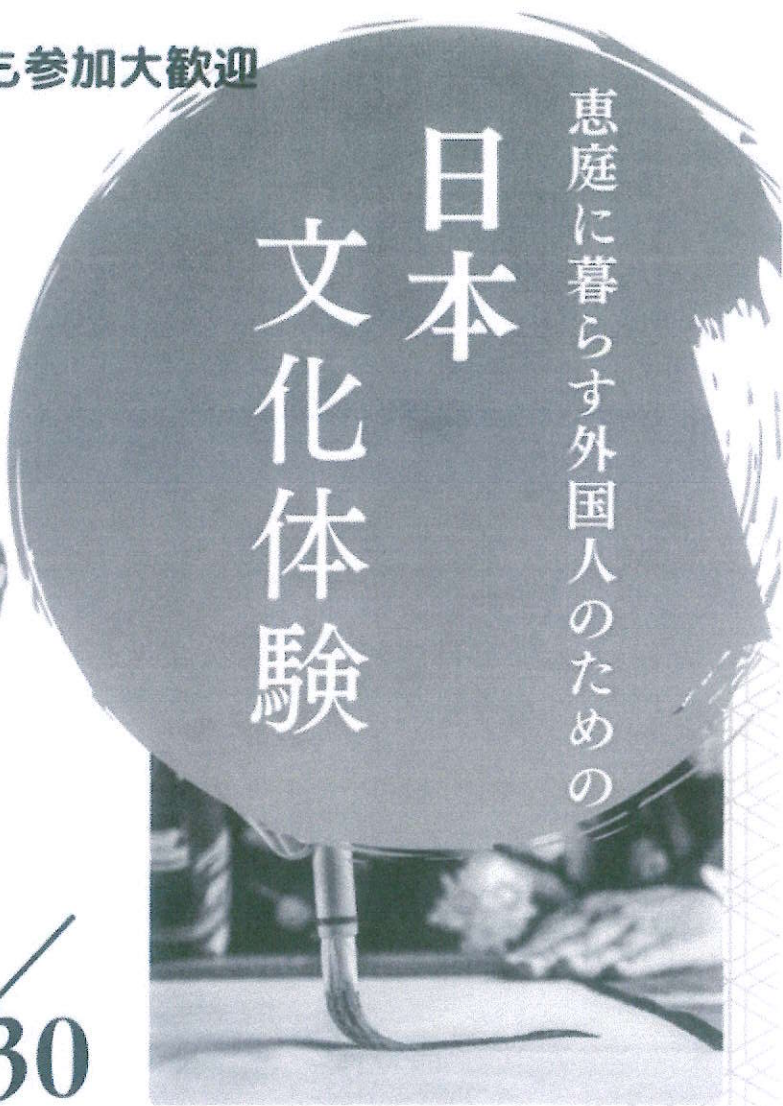
えにわに くらす がいにくじんの みんさん
にほんご スポーツに さんかして ください!!
テーマは じゆう です!

エントリーQR



Please apply from
this QR
Presentations are for
first-timers only

恵庭市の皆さんへ
外国人と一緒に日本伝統文化を
再確認してみませんか？
子どもから大人までどなたでも参加大歓迎



恵庭に暮らす外国人のための

日本文化体験

会場.. 大安寺

恵庭市大町4丁目2-25

参加費.. 無料

11/30

木

18:30 ~ 20:00



○きもの体験

○写仏体験

○華道体験

など...

※申し込みは必要ありません
直接会場にお越しください



ENIWAの魅力をつたえ隊 & 恵庭に暮らす外国人と地域をつなぐ会

着物や生け花：交流会も盛況

【恵庭】市内で暮らす外国人が700人を超え、過去最多となった。技能実習生の受け入れ増加などが原因で、市民団体などが、増え続ける外国人と地域住民の親睦を深めてもらうために、文化体験会や交流会の場を提供している。イベントには毎回多くの参加者でにぎわい、文化の違いを超えた交流が生まれている。

市企画課によると、市在住の外国人は2013年の220人から増加傾向で、今年10月末時点で776人（速報値）と、市の人口（7万400人）の1.1%を占めるまでに増えた。

市外からの移住や工場など技能実習生を受け入れる事業者が増えたことが背景にある。滞在目的は、特定技能と技能実習生が398人と、半数以上を占める。国籍はベトナムが最多で、ネパール、フィリピン、中国、韓国など続く。

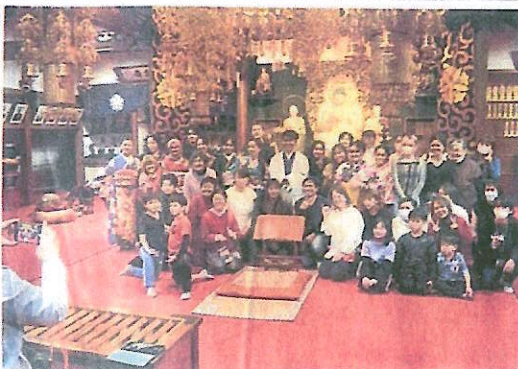
外国人の増加を受け、市民有志が昨年、「恵庭に暮らす外国人と地域をつなぐ会」を結成。代表で生涯学習コーディネーターの水野みどりさん（59）が、知り合った外国人から日本人の働く職場での悩みを聞いた

り、日本人の市民から募集して、外国人に直接



恵庭在住外国人 700人超す

人口の1% 技能実習生らが半数以上



したるよいか分からない」と言惑いの声を聞いたたりしたことがきっかけだったという。

同会では市と連携し、外国人による日本語スピーチ発表会や、郷土芸能「恵庭すずらん踊り」を地域の人が体験できる機会を設けた。交流イベント

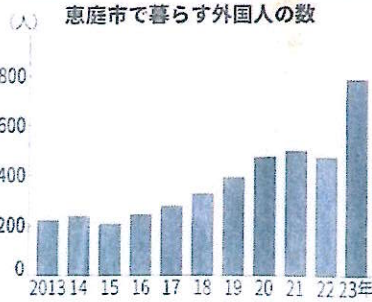
ちと一緒踊る「多文化共生フェスタ」などの交流イベントを開催している。

11月30日には、市内の大安寺で「日本の文化伝統体験会」を開き、外国人12人を合わせ約40人が参加。生け花や写仏、着物の着付け体験を通して交流した。外国人は初めての生け花や自身の着物業に夢中になり、日本人と記念撮影を楽しむなど、会場は笑顔であふれた。

参加した菊池裕子さん（80）は「外国人は明るく、交流して差をなくしていきたい」と目を細めた。交流イベントに複数回参加していると、インドネシア出身のアデティアナさん（26）は、催しを通して日本人や他の外国人の友達がたくさんできて、日本で一人暮らしが不安がなくなってきたと話す。

同会と市は今後も協力して交流イベントを開催していく方針で、水野さんは地域に暮らす外国人の姿や顔を知らせておくだけでも心の距離は縮まり、トラブルの防止にもつながる。顔見知りが増やす感覚で気軽に参加してみたいと呼びかけている。（伊藤凱）

恵庭市で暮らす外国人の数



大安寺で開かれた「日本の文化伝統体験会」にて記念撮影する外国人と参加者たち
11月30日

